

# 各病院が専門とするがんに対する診療機能

記載の有無  
※表紙①に反映されます

あり

病院名: 関西医科大学附属枚方病院

期間: 平成26年9月1日現在

※原発巣に記載すること。

## 1. 脳腫瘍

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん  
※別紙4に入力した内容が反映されています。  
※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり / なし) ※平成25年1月1日～12月31日								各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ						
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法				ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずホームページからコピーしてください	掲載されている内容					
						体外照射	定位放射線療法	IMRT			小線源治療	治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	脳神経外科	8	4	状況 実績	○ あり	○ あり	× なし	× なし	× なし	× なし	最新の手術放射線化学療法を用いて患者さんの生活の質のレベルを落とさず根治をめざす治療をしています。	ア イ	<a href="http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku18.html">http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku18.html</a> http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2	放射線治療科	2	2	状況 実績	× なし	× なし	○ あり	× なし	○ なし	× あり	リニアック、新型コバルトによる高線量率小線源治療装置および小線源放射線治療計画専用CTを保有し高精度の放射線治療を実現しています。	ア イ	<a href="http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku25.html">http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku25.html</a> http://	掲載なし	掲載なし	掲載あり
3				状況 実績								ア イ	http:// http://			
4				状況 実績								ア イ	http:// http://			
5				状況 実績								ア イ	http:// http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況  
※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例: 神経膠腫(びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、膠芽腫など)、髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、胚細胞腫、悪性リンパ腫、頭蓋咽頭腫  
悪性リンパ腫